



TEAM5年生



寒さは厳しいですが・・・



3学期が始まり、あっという間に1ヶ月が経ってしまいました。今年の寒さは例年よりずいぶん厳しいですが、あさっては節分。暦の上では春が刻一刻と近づいています。

あと2ヶ月で、5年生が終わり6年生に進級します。今まで6年生がしていた学校の仕事や役割を5年生が引き継いでいきます。残り2ヶ月、川本北小を自ら担っていこうとする6年生になれるよう、声かけと指導をしていきたいと思ひます。保護者の皆様にも、ご支援・ご協力をお願いします。

また、今年はインフルエンザB型が大流行しています。発症してもあまり高い熱が出ないこともあるようです。感染力が強く、5の2は3日間の学級閉鎖になりました。予防の第一は、うがい・手洗いです。それに、十分な睡眠での免疫力アップが大切です。日々の生活の中でも気をつけるように声かけをしていきたいと思ひます。



学力の向上に必要なこと

学習の量編

今月には学力向上旬間があります。5年生も後半となれば学力に対する関心も高まっていることと思ひます。子供たちの学力と高めるにはどうしたらいいのか、ベネッセ初等中等教育研究室のコラムより、その内容を抜粋して紹介しします。

「学力向上に必要なことは、量と質の両面からとらえたい。学力向上＝学習の量×学習の質というわけである。

全国学力・学習状況調査(全学調)によると、あたりまえのようだが、学習の時間の長い子は短い子と比べ正答率が高い。では、「学習時間を増やそう」と思ってもそれは容易ではない。子供が自由に使える時間はそれほどないからである。限られた時間をどうコントロールするかである。全学調から、テレビなどの長時間の視聴が正答率を下げるということがわかっていいる。学習時間の確保には「勉強しなさい」と強制するだけではダメ。余暇の時間を削ったり、隙間の時間を見つけたりするなどの生活全体の見直しが必要である。生活を主体的に見直す力は、将来社会人として自立するうえでも基盤になる重要な力だ。

ベネッセ教育総合研究所初等中等教育研究所室長・木村治生」

ポイント・学習の量は大事。勉強した子のほうが伸びる。

- ・テレビ、メディア、ゲームは学力にはマイナスである。
- ・生活全体を見直して勉強時間の確保を。

5年生の学力向上旬間での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・国語・算数の考える力を伸ばす問題 ・3、4年生まで含めた理科の復習 ・自主学習の充実
------------------	---



授業参観・懇談会

2月9日(金)に5年生最後の授業参観・懇談会があります。1年間の成長の様子をぜひご覧ください。懇談会では、1年間の子どもたちの様子や、最高学年に向けての心構えなどについて話し合います。

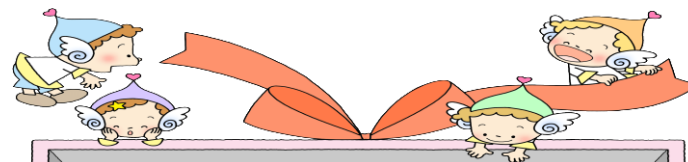
また、懇談会にて来年度の役員選出も行いますので、みなさんの出席をお願いします。積極的にお引き受けしていただければ幸いです。スムーズに進行できますよう、ご協力をよろしくお祈りします。

縄跳び大会

2月14日(予定)に、縄跳び大会を行います。一人一種目、挑戦します。挑戦したい種目を決めておいて下さい。また、持久跳び(4分間)は、体育の時間に各クラスで行います。チャンスは何度もありますので、全員が合格できるようにがんばりましょう。

<種目>

- | | |
|-----------|----------|
| ・前あやとび | ・後あやとび |
| ・前交差とび | ・後交差とび |
| ・前二重とび | ・後二重とび |
| ・前三重とび | ・前あや二重とび |
| ・後あや二重とび | ・前交差二重とび |
| ・後ろ交差二重とび | |



感謝のつどい

2月16日に日頃お世話になっている学校応援団のみなさんに感謝の気持ちを表す「感謝のつどい」があります。

稲刈りの指導、読み聞かせ、朝の登校の見守り、重忠節の指導、図書整備、花植えなど、いろいろな形でお世話になっています。地域の皆さんのたくさんのご協力で子供たちが安全に充実した学校生活を送ることができます。ありがとうございます。



校内書きぞめ展

一月十日の書きぞめ制作会で書いた書きぞめをご覧いただけます。子どもたちの力作を是非ご覧下さい。各教室の掲示してあるほか、代表選手に選ばれた児童の作品は、職員室前に掲示してあります。あわせてご覧ください。

期間：二月五日(月)から九日(金)まで 十六時～十六時半

